平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名　東北特殊鋼株式会社　　上場取引所　東
コード番号　5484　URL　http://www.tohokusteel.com
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山口　桂一郎
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 佐々木　茂範　TEL 0224-82-1010

四半期報告書提出予定日　平成25年11月13日　配当支払開始予定日　平成25年11月18日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	8,197	△5.5	631	4.2	690	5.6	423	4.8
25年3月期第2四半期	8,676	△3.5	605	△34.7	654	△30.4	404	△49.3

(注)包括利益　26年3月期第2四半期　463百万円　(37.6%)　25年3月期第2四半期　336百万円　(△53.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	56.27	―
25年3月期第2四半期	53.71	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	22,928	16,179	70.6	2,148.95
25年3月期	22,324	15,753	70.6	2,092.38

(参考) 自己資本　26年3月期第2四半期　16,179百万円　25年3月期　15,753百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	6.00	―	5.00	11.00
26年3月期	―	6.00			
26年3月期(予想)			―	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,700	△6.2	1,530	54.4	1,550	28.7	1,000	43.6	132.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	7,550,000 株	25年3月期	7,550,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	20,774 株	25年3月期	20,774 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	7,529,226 株	25年3月期2Q	7,529,301 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをお含みおきください。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政策に対する期待感から消費が回復しつつあり、持ち直しの動きがみられました。

一方、特殊鋼業界の主要な需要先である自動車産業におきましては、輸出が北米向けを中心に堅調であるものの、エコカー補助金終了後の自動車販売・生産台数の減少などの影響により国内需要が盛り上がりに欠け、受注状況は厳しい状況となっております。

このような環境の中で、当社グループの特殊鋼事業につきましては、自動車関連製品を中心とした受注減を補うべくコスト削減と在庫調整を行うとともに、積極的な販売活動や生産性の向上など財務体質の強化に努めました。

また、不動産賃貸事業につきましては、より一層のサービス向上に努め、業績は安定的に推移いたしました。

その結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ479百万円減の8,197百万円、営業利益は同25百万円増の631百万円、経常利益は同36百万円増の690百万円、四半期純利益は同19百万円増の423百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①特殊鋼事業

売上高は前年同四半期に比べ526百万円減の7,053百万円、セグメント利益（営業利益）は59百万円増の136百万円となりました。

②不動産賃貸事業

売上高は前年同四半期に比べ46百万円増の1,144百万円、セグメント利益（営業利益）は33百万円減の494百万円となりました。

（２）財政状態に関する説明

①　資産、負債および純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ603百万円増加し、22,928百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

・現金預金が325百万円増加しております。

・運用目的の債券購入等により投資有価証券が186百万円増加しております。

一方、当第２四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ177百万円増加し、6,748百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

・支払手形及び買掛金が319百万円増加しております。

・未払消費税と預り金の減少等により流動負債その他が208百万円減少しております。

また、当第２四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益423百万円を主な要因として、前連結会計年度末に比べ425百万円増加し、16,179百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は70.6％となり、前連結会計年度末から変動はありません。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ325百万円増加し、4,045百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、880百万円の増加（前年同四半期は972百万円増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益690百万円に、プラス要因として減価償却費428百万円、マイナス要因として法人税等の支払額248百万円等を調整した結果によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、500百万円の減少（前年同四半期は753百万円の減少）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出298百万円、投資有価証券の取得による支出200百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、37百万円の減少（前年同四半期は242百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払額37百万円によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、平成25年５月13日に公表しました予想値から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,769,836	4,095,360
受取手形及び売掛金	2,782,377	2,842,814
電子記録債権	9,148	31,831
有価証券	200,246	300,249
商品及び製品	364,065	447,511
仕掛品	805,548	818,795
原材料及び貯蔵品	551,618	529,718
繰延税金資産	186,328	184,742
その他	32,503	93,265
貸倒引当金	△521	△534
流動資産合計	8,701,151	9,343,755
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,628,465	6,481,171
機械装置及び運搬具（純額）	1,937,020	1,931,363
工具、器具及び備品（純額）	93,769	88,684
土地	2,268,434	2,265,809
建設仮勘定	122,848	67,177
有形固定資産合計	11,050,538	10,834,207
無形固定資産	45,211	41,757
投資その他の資産		
投資有価証券	2,167,504	2,354,459
従業員に対する長期貸付金	1,470	1,135
繰延税金資産	170,121	171,748
その他	192,187	184,532
貸倒引当金	△3,228	△3,330
投資その他の資産合計	2,528,054	2,708,545
固定資産合計	13,623,804	13,584,510
資産合計	22,324,955	22,928,266

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,113,012	1,432,683
未払法人税等	256,782	272,278
賞与引当金	234,885	238,822
その他	739,510	531,284
流動負債合計	2,344,190	2,475,070
固定負債		
繰延税金負債	101,255	135,356
長期預り金	3,724,486	3,724,486
修繕引当金	274,308	293,250
退職給付引当金	26,936	29,286
環境対策引当金	68,000	68,000
その他	31,800	22,850
固定負債合計	4,226,785	4,273,228
負債合計	6,570,975	6,748,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,500	827,500
資本剰余金	560,993	560,993
利益剰余金	14,068,721	14,454,753
自己株式	△17,848	△17,848
株主資本合計	15,439,365	15,825,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250,700	308,198
為替換算調整勘定	63,913	46,371
その他の包括利益累計額合計	314,614	354,569
純資産合計	15,753,980	16,179,967
負債純資産合計	22,324,955	22,928,266

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
売上高	8,676,810	8,197,198
売上原価	7,416,666	6,919,264
売上総利益	1,260,143	1,277,934
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	184,059	164,334
給料及び手当	133,554	148,010
賞与引当金繰入額	55,905	51,287
退職給付費用	4,891	5,763
その他	276,130	277,512
販売費及び一般管理費合計	654,542	646,907
営業利益	605,601	631,027
営業外収益		
受取利息	11,696	10,503
受取配当金	10,406	12,310
保険返戻金	33,589	48,440
その他	18,947	25,369
営業外収益合計	74,640	96,624
営業外費用		
固定資産除却損	3,982	11,343
為替差損	12,036	16,983
その他	9,722	8,443
営業外費用合計	25,741	36,770
経常利益	654,500	690,880
税金等調整前四半期純利益	654,500	690,880
法人税、住民税及び事業税	209,960	264,105
法人税等調整額	40,149	3,097
法人税等合計	250,109	267,202
少数株主損益調整前四半期純利益	404,390	423,678
四半期純利益	404,390	423,678

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	404,390	423,678
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67,558	57,497
為替換算調整勘定	－	△17,542
その他の包括利益合計	△67,558	39,955
四半期包括利益	336,832	463,633
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	336,832	463,633

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	654,500	690,880
減価償却費	395,659	428,471
貸倒引当金の増減額（△は減少）	179	114
賞与引当金の増減額（△は減少）	13,866	3,937
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△9,300	△5,100
修繕引当金の増減額（△は減少）	△80,949	18,942
退職給付引当金の増減額（△は減少）	2,062	2,350
受取利息及び受取配当金	△22,103	△22,814
為替差損益（△は益）	11,400	25,798
有形固定資産除却損	3,982	11,343
売上債権の増減額（△は増加）	83,612	△83,559
たな卸資産の増減額（△は増加）	△403	△76,123
仕入債務の増減額（△は減少）	53,598	322,271
未払消費税等の増減額（△は減少）	42,762	△90,036
その他の資産の増減額（△は増加）	137,913	△58,510
その他の負債の増減額（△は減少）	70,429	△61,691
その他	1,534	－
小計	1,358,743	1,106,273
利息及び配当金の受取額	23,399	22,698
法人税等の支払額	△408,780	△248,374
その他	△1,111	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	972,251	880,597
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	50,000	50,000
有価証券の償還による収入	100,000	－
有形固定資産の取得による支出	△469,128	△298,072
有形固定資産の除却による支出	△2,172	△23
無形固定資産の取得による支出	△3,170	△3,623
投資有価証券の取得による支出	－	△200,000
投資有価証券の償還による収入	2,100	750
従業員に対する長期貸付けによる支出	△610	△805
従業員に対する貸付金の回収による収入	465	1,140
関係会社貸付けによる支出	△380,700	－
その他	100	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△753,115	△500,634
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△166,926	－
自己株式の取得による支出	△66	－
配当金の支払額	△75,167	△37,756
財務活動によるキャッシュ・フロー	△242,160	△37,756
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	△16,681
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△23,024	325,523
現金及び現金同等物の期首残高	3,263,353	3,719,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,240,329	4,045,360

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。